取扱説明書

DAYTONA corp.
S77615①/⑤

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
PROGRESS RACING CDI	＊ CV50ZR リモコン JOGZR（06-07）5SW5/7 ＊ CV50R リモコン JOG（06-07）5SU7/B ＊ CV50A JOG/C（06-07）5SU8/C ＊ CV50ZII JOGZII（06-07）5SW6/8 ＊ YL50 BJ（06-07）5XN4/5/6	77615

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

⚠警告

禁止

・ この商品は車種専用品につき、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
※たとえ純正 CDI コネクターが同じ形状であっても、適合車種以外では正常に作動しません。

・ この商品は道路運送車両法および道路運送車両の保安基準に適合しております。但し、一般公道において、原付一種の場合は 30km/h、原付二種の場合は 60km/h を超える速度で走行した場合は、ライダー自身が道路交通法違反（速度超過）で罰せられます。一般公道では必ず遵法運転を心掛けてください。

⚠注意

実施

・ 認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行ってください。作業が適切に行われないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・ 取付作業を行う前に、必ず商品構成に不備がないことを必ずご確認ください。万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
※尚、外観不良（ケースのバリや小キズ、ポッティング割れなど）に関するクレームは一切お受けできません。予めご了承ください。

2013/10/01

 実施	・ 安定した平らな場所で、作業中に車体が不用意に倒れることがないよう必ず安全を確保した上で、慎重に作業してください。 ・ 作業中取り外した純正部品は再使用するものがあります。損傷・紛失なきよう十分注意してください。 ・ ボルト・ナット類はサイズに見合った所定の締付トルクで締め付けてください。締め付けが不適切だと部品やボルト・ナット類を破損したり、使用中にこれらが脱落する原因となります。 ・ この商品はアナログタイプの CDI ですが、エンジン始動時に純正 CDI よりも多くの起動電圧を必要とします。安定起動電圧が確保できないとエンジン始動が困難となる場合がありますので、バッテリー状態の点検を必ず定期的に行ってください。また、当社 CDI 装着後にアイドリングが若干低くなる場合は、適切にアイドリング調整してください。 ・ 使用するスパークプラグは必ずエンジン高回転域使用に耐えうる熱価（標準から#1～2 アップ）の、抵抗入りの新品レジスタープラグとしてください。ご使用状況に合わない熱価のプラグ（または磨耗したプラグ）を使用すると、エンジン高回転域使用時に先端電極が溶けてしまい、ピストン穴開きや焼き付きなどのエンジントラブル（保証対象外）の原因となります。また、レーシングプラグなどはノイズを発生しやすいため、CDI の性能低下や作動不良、内部回路破損（保証対象外）の原因となります。 ・ 使用するプラグキャップは必ず純正としてください。純正以外のプラグキャップを使用されると CDI が正常に作動しない場合があります。 ・ カスタマイズ車両はもちろんのこと、ノーマル車両でも高回転域までよく回す乗り方をされる場合には、焼き付きなどのエンジントラブル（保証対象外）が発生する場合があります。車両状態やご使用状況に応じてウエイトローラー重量やメインジェット番数などを適切に調整してください。 ※また、'00 以降の排ガス規制モデル（触媒付きマフラー標準採用車）の多くは、キャブレターのスロー系が元来非常に薄くなっています。車両個体差にもよりますが、エンジンが暖まってからの始動が悪くなる傾向が見られますので、その場合はエアスクリューを全閉から 1/4～1/2 程度戻し、アイドリング回転数が 1300rpm 付近となることを目安に適切に調整してください。 ・ 取付後約 100km 走行しましたら各部を点検してください。その後は 500km 毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。 ・ 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 法令違反	・ この商品は道路運送車両法および道路運送車両の保安基準に適合しております。但し、一般公道において、原付一種の場合は 30km/h、原付二種の場合は 60km/h を超える速度で走行した場合は、ライダー自身が道路交通法違反（速度超過）で罰せられます。一般公道では必ず遵法運転を心掛けてください。
 分解禁止	・ 構造上 CDI は分解修理不能です。商品の分解や配線組み替え、切削などの追加工（何れも保証対象外）は絶対に行わないでください。本来の性能が発揮できないだけでなく、商品破損や重大な事故の原因となる場合があります。 ※万が一内部回路が破損して機能不良となった CDI は新品購入をご検討いただくことになります。
 その他	・ お客様記入欄・販売店記入欄をご記入の上、保証書はレシートと共に大切に保管してください。保証書を紛失したり、販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは無効となり、当社所定の商品保証を受けられませんので、予めご了承ください。 ・ 車体から取り外した使用しない純正部品は、損傷・紛失なきようお手元にて必ず保管してください。 ・ この商品は代表適応車種のノーマル車体（＋当社指定カスタマイズパーツの組み合わせ）にて所定の性能確認を行っております。他社製品など、純正または当社指定商品以外の組み合わせは未確認（保証対象外）です。ノーマル車体とは異なる配線状態の車両への取り付けや不適切な使用状況下でのエンジントラブル（ピストン穴開きや焼き付きなど）、常識の範囲を超えた車体改造、お客様が別途行ったカスタマイズやセッティング、チューニングなどにより予期せぬ不具合や事故が発生したとしても、当社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。 ・ この商品はバッテリー点火方式のCDI です。レギュレータを取り外すとエンジン始動できなくなります。レースに使用される場合などはご注意ください。 ・ 各種灯火類（フォグランプやバルブなど）の変更や車体電装の改造などが原因で、CDI に悪影響を及ぼす場合があります。このような場合のクレームは一切お受けできません。予めご了承ください。 ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- ノーマルエンジン＋パワーフィルター＆チャンバーなど、ファインチューン仕様車に最適なアナログタイプの CDI。冷却効果を高めるアルミ製ブルーアルマイトの軽量コンパクトボディ採用。耐熱保護回路のほか、リミッターカット機能、作動確認用 LED チェックランプ内蔵。
- エンジン高回転域での連続使用に重点を起き、点火特性も細かく見直しました。

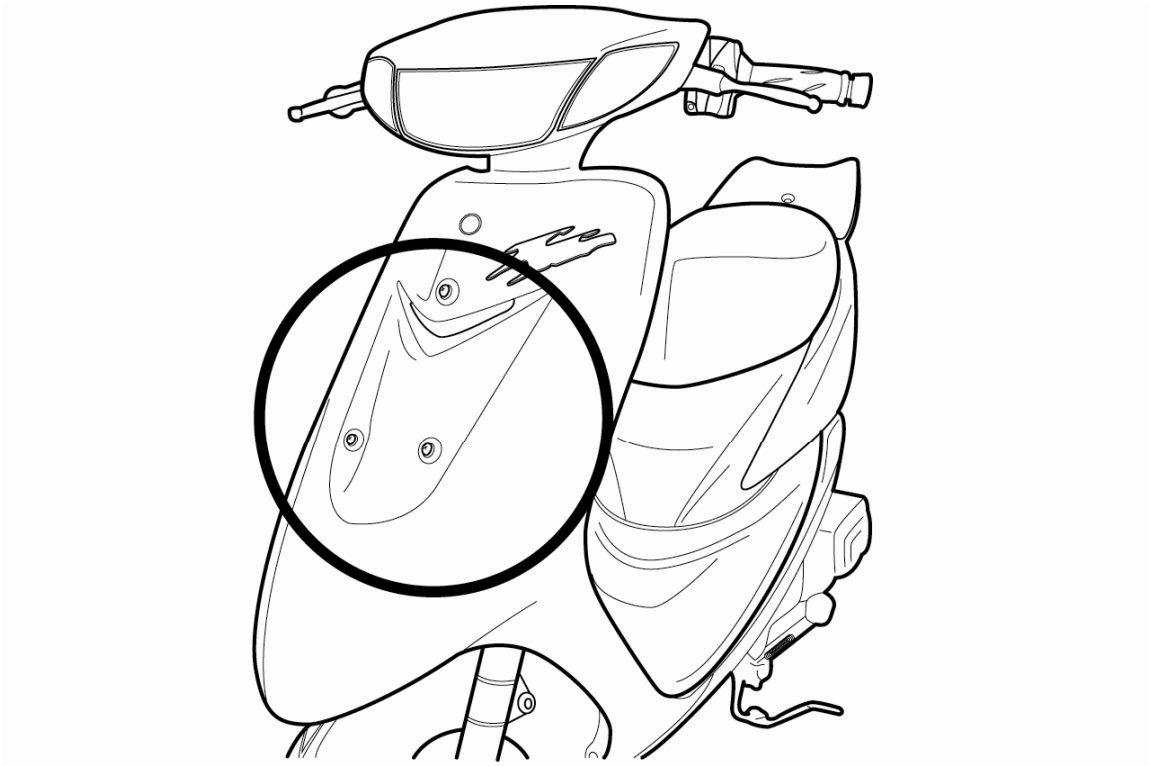
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	レーシング CDI		1	②	結束バンド（黒）	300	2

純正 CDI 設置箇所

※. 以下の記載はリモコン JOGZR（'06）（CV50ZR：5SW5）をもとに当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては車両メーカー発行の作業マニュアルにて必ずご確認ください。

※. 安定した平らな場所で、作業中に車体が不用意に倒れることがないよう必ず安全を確保した上で、慎重に作業してください。

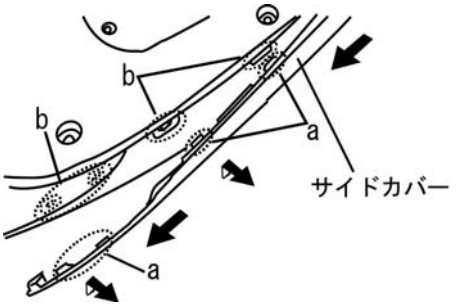


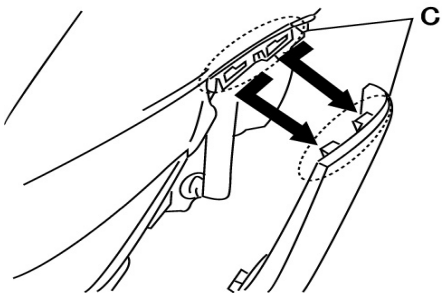
フロントカバー内にＣＤＩがあります。

取付方法

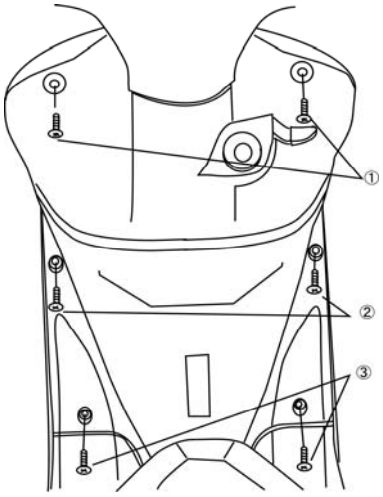
1. 純正ビス（3ヶ）を外し，下図を参考に前後のツメ（a）（c）の破損に注意しながら純正サイドカバー（L）を前側にスライドさせ、車体から取り外します。

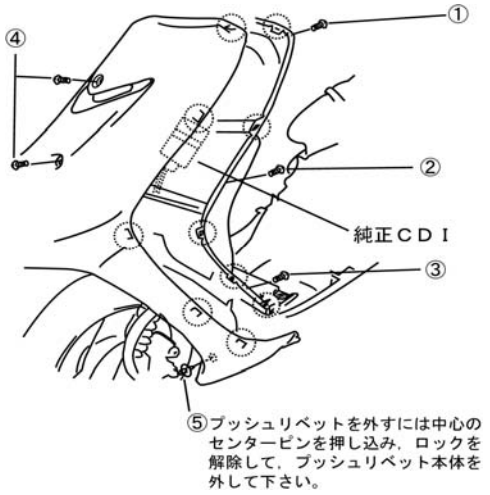
※ 純正サイドカバー（R）も同様に車体から取り外します。



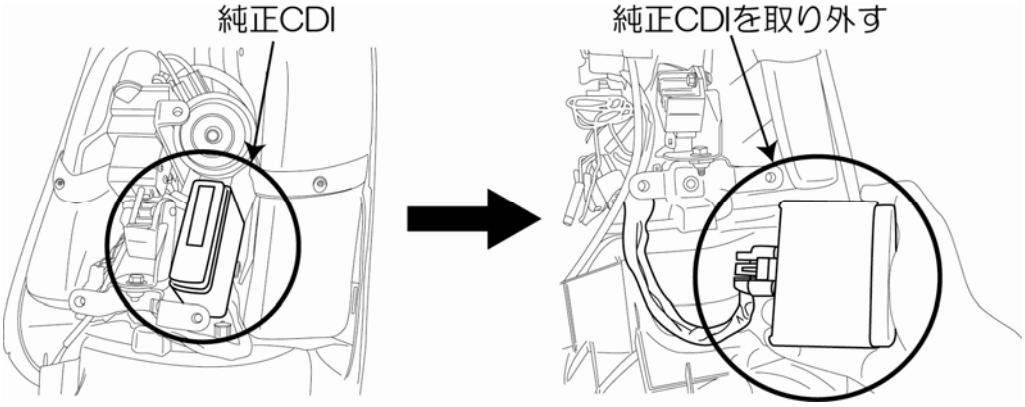


2. 下図を参考にシート側より純正トルクスネジ①（2ヶ）と純正ビス②③（各2ヶ）、前側より純正ネジ④（3ヶ）と純正プッシュリベット⑤（2 ヶ）を外し、ツメの破損に注意しながら純正フロントカバーを車体から取り外します。





3. 純正ＣＤＩを車体コネクターから外し、①プログレスＣＤＩと差し替え、②結束バンド（2 ヶ）を使用して車体にしっかりと固定します。



4. エンジンを始動し（セルで掛かりにくい場合はキックで始動）、この時点で異常がないことを確認します。
5. 手順 1～2 とは逆の手順で、取り外した純正部品を車体に元通り組み付けます。
6. 再度エンジンを始動し、各部異常がなければ作業完了です。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら・・・（純正ＣＤＩから変更した時に起り得る主な症状を記載しています。）

症状	原因または対処
・ エンジン始動できない ・ 火花が弱い（または飛ばない）	1．車体コネクターとの接続が正しく行われていない 2．バッテリーやレギュレターの性能低下（または不良） 3．スパークプラグのかぶり（または不良） 4．適応車種が異なる ※車体コネクター形状が異なる場合は当然ですが、コネクター形状が同じであっても適合車種以外では正常に作動しません。中古車の中にはエンジン載せ換え車両（フレーム NO とエンジン NO が不整合）やノーマル車体とは異なる配線状態の車両などが確実に存在しますが、これらの車両において予期せぬ不具合が発生したとしても、当社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
・ キックなら始動できるがセルでは始動できない（純正ＣＤＩに戻すとセルでもキックでもエンジン始動できる）	1．バッテリーやレギュレターの性能低下（または不良） ※当社ＣＤＩはエンジン始動時に純正 CDI よりも多くの起動電圧を必要とします。安定起動電圧が確保できないとエンジン始動が困難となる場合がありますので、バッテリー状態の点検を必ず定期的に行ってください。 2．ステータコイルとピックアップセンサーのギャップ（隙間）が広いため、当社 CDI が点火信号を正しく検波できていない疑いあり　⇒　クーリングファンの奥にあるピックアップセンサーの固定位置調整を行う（ステータコイル側に近づける）ことで、検波状態が改善する場合があります 3．適応車種が異なる
・ アイドリングが安定しない（またはアイドリングしない）	1．バッテリーやレギュレターの性能低下（または不良） 2．アイドリング回転数が低い　⇒　アイドリング回転数を上げてください
・ 全開走行後、エンジン回転が高い	1．キャブセッティングが適切でない疑いあり　⇒　エアスクリューを 1/8～1/4 回転程締め込んで濃くし、アイドリングを再調整してみてください
・ 高回転まで吹け上がらない	1．ＣＤＩ接続端子が焼けている　⇒　接続端子の状態を確認し、異常がある場合はＣＤＩを新品交換してください（当社ＣＤＩは分解修理不能です） 2．同時装着パーツとのマッチングが良くない疑いあり　⇒　当社 CDI 以外のパーツを純正状態に一旦戻し、ミスマッチの有無を再確認してください 3．キャブレター＆駆動系セッティングが合っていない
・ 走行中にエンジンが停止した	1．ＣＤＩの直接原因とは考えにくいです。プラグの熱価が適切でなかったり、キャブレターセッティングが合っていないなど、不適切な使用状況下でのエンジントラブルの可能性が高いといえます
・ 灯火類が切れてしまった	1．ＣＤＩは灯火類機能不良の直接原因ではありません。灯火類の配線状態や組付状態を再確認してください
・ リミッターが解除されない	1．エンジン始動できるなら当社ＣＤＩ自体は正常なため、電気式リミッターはもちろん解除されています。元々の車両状態にもよりますが、駆動系やマフラー性能などの要因でそれ以上スピードを上げることができなくなっている可能性が高いといえます　⇒　市販のハイスピードプーリーやマフラーとの同時装着をご検討いただく必要がありそうです

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL　http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問・ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで